



SSKW

# moderato

2002年4月23日 第3種郵便物認可(毎月3回5の日発行)  
2015年10月21日発行 SSKW 増刊通巻3713号

【モデラート:中くらいの速さで(音楽用語)】

## Vol.66



### 【特集】第22回法人スポーツ大会

元気はつらつ、笑顔がいっぱい！…… P2-P7

■「Samu's Voice」: 理事長コラム…… P8

■「ますます華麗に 節子の部屋」: 西條節子さんコラム…… P8



## 開会式

スポーツ大会のはじまり!!スローガン発表、開会宣言、選手宣誓、ピシッと決まっていた。

ぼくのちからをみせてやる!  
わたしのちからをみせてあげる

～みんなでがんばろう! エイエオー!～



# 第22回法人スポーツ大会

第22回法人スポーツ大会が9月5日（土）、開催されました。例年、秋葉台文化体育館で開催していましたが、今年は会場を秩父宮体育館に移して行われました。法人全体の利用者、職員が一同に会して、和気あいの秋の大運動会。写真をたっぷり使ってご紹介します。

### 各事業所オリジナルTシャツ

スポーツ大会は各事業所対抗の試合となりますが、事業所ごとに色とりどりのオリジナルTシャツを作製し、お揃いの出で立ちでチームの結束を高めています。



ペットボトルボウリングは参加希望者多数の人気種目です。ボールはバランスボール、ピンは各事業所でオリジナルのものを作成しました。みなさん、力強い投球で数多くのピンを倒しました。

## ペットボトルボウリング



## 玉入れ

かごにむかって玉を投げて、次の人にバトンタッチ!!勝敗はスピードではなく、入った玉の数です。見事なコントロールをされている方がたくさんいました。



# 元気はつらつ、笑顔がいっぱい!

一大イベントの応援合戦。毎年、各事業所が工夫を凝らした応援を繰り広げます。受賞した、あおぞらのみなさんは「となりのトトロ」の音楽に合わせて初陣を飾ってくれました。

## 応援合戦





## BSCダンス

昼食後はBSCダンスの時間。美味しいお弁当を食べてお腹いっぱいの中、弾ける動きと笑顔が印象的でした。



今年度のスポーツ大会で初めて登場した風船リレー。  
タオルの上に載せた風船を二人一組、息を合わせて運びました。

## 風船運び



## 借り物競争

様々なコスチュームに変身し、粉の中のマシュマロを頬張って、ゴールの前で記念撮影。皆さんスタート時と全く違う姿に大変身！思わぬ姿に変身した嬉しさ半分、恥ずかしさ半分…。





# パン食い競争

毎年恒例のパン食い競争!!パンはもちろん、湘南だいちのパンです。  
みなさん大きく口をあけて、パンをキャッチ!  
たくさんの人の素敵な笑顔がみられました。



# 表彰式

無事にすべての競技を終え、オリジナルの表彰状が授与されました。  
実行委委員会のみなさん、参加者のみなさん1日お疲れ様でした。  
ボランティアのみなさんもありがとうございました。

## オリジナル表彰状

競技数と参加事業所数に合わせて、全部で6つの賞が贈られました。  
それぞれの競技に合わせたネーミングをして、それに合わせて、デザインを決めました。作成はみらい社が担当しました。



ボランティアのみなさんが勢ぞろい



**よし介工芸館**  
玉入れ  
『楽しさいっぱい カゴいっぱい得賞』



**湘南セシリア**  
ペットボトルボウリング  
『ストライク!ピンポイント大賞』



**みらい社**  
風船運び  
『風船フワフワ 二人の息はぴったり得賞』



**湘南あおそら**  
応援合戦  
『ワイワイワッショイ!盛り上げた得賞』



**湘南だいち**  
BSCダンス  
『気分はノリノリ ベストダンシング得賞』



**湘南ゆうき村**  
借り物競争  
『嬉し恥ずかし仮装大賞』



## 利用者実行委員 紹介

各事業所から選出され、スポーツ大会を成功に導いた利用者実行委員を紹介します。



湘南あおそら よし介工芸館 湘南だいち 湘南ゆうき村 よし介工芸館 湘南セシリア よし介工芸館





## ケアの正体

いつの頃からか「感動を与えたい!」「勇気を…」が流行りだした。すると、あっという間にこのような言い方に違和感を持たなくなった。「感動」などと言うものは、人から「感動だ!」と言われて涙するものではないと思うのだが、そんなことも忘れてしまうほどたくさんの感動を「…してもらおう」時代になった。現代社会は、このような情緒的なことも人の関与を求めるのか…と思うが、一方で人間関係は希薄だ…と言われる時代でもある。

隣で何をしているかなどは、協働して暮らすことが少なくなった地域社会では、判らない方が良いこともあるようで時代と共に、関係性は希薄で人に関与する時にも少しだけ…とか、あとはあなた次第…などと言うあいまいな答えは好まない時代に…。

時代が変化すると、このように人間関係が変化するにもかかわらず、明らかに変化した家族関係や、家族形態のモデルは変わっていない。だから専業主婦がいた時代の家族状況を前提に制度が作られているにもかかわらず、その制度に違和感を覚えないまま過ごしてしまう。一方で、福祉サービスが全くない時代など想像できにくい人たちが既に親になっている。それはサービ

スがあるのが当然と考え、時代に合う制度に変えようとは考えにくそうだ。そんな矛盾の中にと、どうしてもストレスが高くなるが、それはそれ、これはこれと別次元で考えているよう…。

若者たちを相手にしていると、答えを一つにして欲しい人が多くて気になっている。日常生活では答えを一つにすることなど到底出来ないものがある。1人一人違うのだから、答えを一つにしてはいけないこともある。だけど答えは一つだと教わった人たちは、答えの幅や曖昧さを受け入れにくそうだ。「答え」と「応え」の違いのようにも思える。サッカーはボール一つで出来るが、一人ずつボールを持たないと参加できない場面を見た。大人がいない少年野球を見なくなった。子どもたちの遊び方が変化している事にも通じているようだ。

アンデルセンに『ナイチンゲール』という童話がある。病気の王様の看病をした小鳥は、王様の願いを受け入れず森へ帰って行く。王様と言えども看病＝ケアを必要とする時は一生懸命するが、必要がなくなった時には過剰サービスとなるとの教えである。小鳥＝ナイチンゲールは、手を下せないで環境整備だけ。心の動きも、人との関係も、趣味趣向もみんな本人のもの。「ケア」とはこのようなものようだ。



## ますます華麗に 節子の部屋

藤沢育成会後援会『いずみ』会長  
西條 節子

### 一筆啓上、火の用心 お腹こわすな 腹こやせ

馬こゆる秋も半ばとなりました。バイ菌もこゆる季節の秋なのです。夏の暑さですっかり弱っている胃腸は泣いています。それに眼をつけたバイ菌（こわーい）は、それが大好きであばれる季節なのでしょう。

さて、そこで節子のお料理教室から、私自身の自戒を含めて、皆様と元気にこえる秋を共有したいと思い

まーす。

バイ菌 撃退 7か条

- 1、まずよく手を洗いましょう。
- 2、手ぬぐいや布巾をきれいにしておきましょう。
- 3、さて、調理用のマニタをよく洗いましょう。ゴキブリの遊び場なのです。
- 4、食材はよく火を通してね。
- 5、あたたかい飲み物で胃腸をやさしくいたわしましょう。
- 6、腹八分目と昔の方がいいました。ホントネー。
- 7、さて終わりに、睡眠をよくとりましょう。

（夜更かし節子より）

皆様、お元気にね。お逢いする日をたのしみに。  
87歳、も少し生きてみようかなー。